大仙市立太田南小学校　学校報

あかまつ

令和３年度
第７号
令和３年４月27日

《学校教育目標》夢に向かって 本気で チャレンジ！ 笑顔の花さく 南っ子

ゆっくりと読書にひたる

本校では，通常日のお昼休憩のあとは10 分間の「読書タイム」です。この時間に校内を巡ってみると，どの教室からも物音一つ聞こえてこない静かな時間となっています。とても心地よいものです。

統計では，学力が高い小学生は読書好きが多く，勉強が得意でない小学生は読書をしないという結果が出ているそうです。どうやら読書と学力には因果関係がありそうだというわけです。本を読めば学力が上がるというようにすぐに直結するものではないかもしれませんが，読書は脳によい影響を与えることは間違いなさそうです。

〇語彙が豊富になる
〇集中力が身に付く
〇想像力が身に付く
（人の気持ちが
理解できるようになる）

（４年生は読み聞かせでした）

いいこと尽くめです。

子ども新聞の配付が今年も

今年度も，月に１回，３年生以上全員に「こども新聞（読売）」が配付されます。

活字離れが進む中，市では，「実社会の諸問題を多面的に考察し，公正に判断する力等の育成」を目的に配付することにしています。

紙面の内容を元に，「ひとべんノート」に感想を書いたり，おうちでの話題にしてみることも楽しそうですね。

ALTの先生　よろしくお願いします

今年度も〇〇先生がこの太田地区で ALT として本校に勤務してくださることになりました。ALT（外国語指導助手）とは，Assistant Language Teacher の略で，外国語を母国語とする外国語指導助手の先生のことをいいます。５・６年生の外国語，３・４年生の外国語活動のときに，子どもたちに関わってくださいます（時々は１・２年生も）。

〇〇先生がいることで，コミュニケーションの相手として実際に英語を使う体験をしたり，外国の人に直接触れる体験ができます。また，ネイティブスピーカーとしての発音のモデルを聞くことができますし，生きた英語をどんどん自分に取り入れることができます。

外国の言葉なのでなかなか完璧には分かりません。実は，分かるためには話す人の身振り手振りを見て，「この人，なんて言ってるんだろう？」と，考えながら聞く「推測する」ことが大事です。聞いたことのある単語と表情などをつなぎ合わせて「推測」します。私は，小学校の外国語科や外国語活動は，「相手を思いやる」ことを実践する場だと思っています。

外国語教育を通して，南っ子たちの心が一層豊かになりますように!!